

## 【今年度の変更点】

- 昨年度までは「健康経営度が上位20%以内」の企業を候補としていたが、回答法人数の増加を踏まえ、「**健康経営優良法人（大規模法人部門）申請法人の上位500位以内**」とする。
- また、銘柄ブランドの価値を維持する観点から、「**1業種最大5枠**」とする。

### ■ 令和4年8月～10月 令和4年度健康経営度調査の実施

- ### ■ 令和4年10月～11月
- 回答結果をもとに、**健康経営優良法人（大規模法人部門）申請法人の上位500位以内**で、かつ、選定要件を満たしている企業を銘柄選定候補として選出
- ※重大な法令違反等がある場合には選定しない。 ※TOKYO PRO Market上場会社は対象外。

- ### ■ 令和4年11月～令和5年2月
- #### 財務指標スクリーニングや調査回答に基づく加点等の実施
- **ROE（自己資本利益率）**について①直近3年間平均が0%以上または②直近3年連続で下降していない企業を対象とし、**ROEが高い企業には一定の加点**を行う。
  - **前年度回答企業に対しても一定の加点**を行う。
  - **社外への情報開示の状況についても評価**を行う。
- ※33業種毎原則1社の選定を予定（該当企業がない場合、その業種からは非選定）。なお、各業種最高順位企業の平均より優れている企業についても銘柄選定候補として選出。ただし、**1業種最大5枠とする（同率が存在し5枠を超える場合には、その企業数分の枠を設ける）**。

### ■ 令和5年3月 健康経営銘柄2023の公表

